

# 南部小ビオトープ造成委員会総会

平成17年9月6日(水)午後7時より  
於：寒河江市立南部小学校図書室

1 開会のことば (武田副会長)

2 会長あいさつ

3 協 議 (議長：高橋博会長)

(1) 修正予算について

(2) 集金活動について

(3) 今後の造成予定と行程について

(4) その他

4 その他

5 閉会のことば (高橋副会長)

予算書

修正予算案

収入総額	3,500,000	2,182,000
支出総額	3,500,000	2,182,000
差引残高	0	0

収入内訳

(単位：円)

項 目	予 算 額	修正予算額	摘 要
1 協 力 金	3,500,000	2,182,000	8月31日現在
2 雑 収 入	0		
3 その他	0		
合 計	3,500,000		

支出内訳

項 目	予 算 額	修正予算額	摘 要
I 工事費	3,400,000		
1 敷地造成工	71,400		
2 給排水工	445,360		
3 流れ工	235,000		
4 草護岸	553,800		
5 石積み	45,000		
6 流れ砂利	40,920		
7 園路工	913,250	133,250	—780,000
8 看板・標識	50,000		
9 木橋	32,500	14,500	—18,000
10 水生植物・果樹苗	630,000	110,000	—520,000
11 電気工事	100,000		
12 仮設費	170,000		
13 諸経費(現場管理費等)	112,770		
II 会議費	20,000		
III 事務費	40,000		
IV 予備費	40,000		
合 計	3,500,000	2,182,000	—1,318,000

# 「南部小ピオトープ」だより

第3号 平成17年9月5日南部小ピオトープ広報部

8月25日・26日に「南部小ピオトープ説明会」を開催し、下記のようなご質問やご意見をいただきました。

- Q 1 説明会を実施して、話し合われた内容や様子を知らせて(広報して)ほしい。
- Q 2 集金方法について  
○ 趣意書を配布したのだから、各戸を回してほしい。  
○ 協力金申込先・連絡先がわからない。  
A 9月末まで造成委員・PTA役員を中心に、各戸を回る方向で手だてを講じている。
- Q 3 趣意書の中の協力金について、「いくらでも結構です」の意味が、2通りにとれる。  
A 「千円でも2千円でもいいです。」という意図であった。
- Q 4 寒河江市からの(金銭的な)補助はあるのか？  
A 市からは、借地料を払って頂いている。また、完成後には、電気料など払って頂く予定である。
- Q 5 ピオトープ造成の場所がわからない。  
A 看板を造り、表示する。
- Q 6 「借地を返してほしい」と言われることは無いのか？ また、借地契約は、どうなっているのか？  
A 契約は1年単位だが、10年以上長期借用ができるよう、地主と話し合った。
- Q 7 完成後の管理はどうなるのか？  
A 保護者・地域などで、管理委員会を組織して、管理していくことになるだろう。
- Q 8 ピオトープ造成委員だけでなく、PTA会員の意気は上がっているのか？  
A ピオトープの趣旨については、平成14年度から授業参観日等に再三PTA会長が協力を呼びかけているので、ほとんどの保護者が理解し、協力する意識が高まっている。
- Q 9 ピットに貯めた水を循環して、生物は大丈夫なのか？  
A 循環する水質にあった生物が棲むようになるのではないかと。
- Q10 予定した金額に達しない場合は、どうするのか？  
A 修正予算を立て、集まった金額の範囲でできるものにしていく。
- Q11 他のピオトープの視察を行っているのか？  
A 近隣校、他県のピオトープも参考にしている。
- Q12 昨年度の話では、「金をかけないで造る」と言うことであったが…？  
A 基本的には、グラウンドワークで行うが、水系や専門的造成は、業者の手でないとできないので、ある程度のお金はかかる。
- Q13 町内会長を通しての配布物が多いが…。  
A 今年度より4月から「学校だより」と「ピオトープだより」の全戸配布をお願いしたので、今までより多くご協力をお願いしている。

高屋・皿沼・島・南部地区公民館に夜分にかかわらず多数ご参集くださりましてありがとうございました。

## 造成の予定

作業名	作業内容	期日・担当
防水シート張り	川・池になる部分に防水シート張り (約40m)	9月18日(日) PTA役員・三役
木橋造り	枕木で橋を造る	
護岸の造成	シートを張った川の両岸を補強(約40m)	9月23日 1学年
石積み	川の石積み区間を20~40cm位の石で シートを固定する。川底の仕上げ(約10m)	9月24日 6学年
ヤシロールA	池の部分の護岸を種入りのヤシロールを設 置し固定する。池底の仕上げ(約12m)	
ヤシロールB	湿地区間の護岸に種入りのヤシロールを設 置し固定する。川底の仕上げ(約12m)	10月1日 5学年
園路の造成	仮称の3つの道を整備する。	10月1日 3学年
仮称 1号線	なかよし農園前の園路を採石で10cm高く しチップ材を敷き杭で手前側路肩に境をする	10月1日 4学年
仮称 2号線	ピオトープ内の園路を採石で10cm高くし チップ材を敷き杭で左右の路肩に境をする。	
仮称 3号線	さくらんぼ畑内の園路を土で10cm高くし チップ材を敷き杭で左右の路肩に境をする。	9月24日 2学年
植栽 水生植物 花木・果樹 宿根草	草花等を植え込む ※ 児童, 幼稚園, 保育所, 地域, その他団体	11月12・13日

## 南部小ビオトープ造成

これまでの経過

期 日	内 容	備 考
平成 17 年 5 月 2 日	委員会準備会① ビオトープ構想・課題について練る。	
平成 17 年 5 月 8 日	測量を行い、水系（水量）確保のための設計と見積もり	滝川
平成 17 年 5 月中旬	① 造成設計（土をどう動かすか） ② 給排水計画（水系確保に係る原材料・施設） ③ 予算総額の算出	教育委員会への報告・申請
平成 17 年 5 月 26 日	委員会準備会②	
平成 17 年 5 月 27 日	第 1 回南部小ビオトープ造成委員会議開催	
平成 17 年 6 月 23 日	三役会議	
7 月 4 日	運営委員会議	
7 月 8 日	顧問会議（18:30～）	
7 月 11 日	ビオトープ造成委員会総会（19:00～）	
7 月 12 日・17 日	ビオトープ造成委員会三役会議	
7 月 19 日	寄付採納確約書提出（寒河江市長へ）	
7 月 20 日	寄付受納の確約書受理（寒河江市長より） 寄付金に関する申請書提出（仙台国税局長へ）	
7 月 29 日	コスモスの種をまく	
8 月 1 日	篤志者へ趣意書を訪問配布し 協力依頼	
8 月 4 日	造成部員会・広報部員会開催	
8 月 5 日	学区民への趣意書・ビオトープだよりなど配布	
8 月 11 日	運営員会・資金部会	
8 月 24 日	拡大資金部会	
8 月 25・26 日	南部小ビオトープ説明会	
8 月 31 日	運営委員会（協力金総額による修正予算作成） 一般協力金申込書第一次集約	
8 月 31 日・9 月 1 日	造成部代表者会議	
8 月 下旬	児童 一人 1 個の石を拾ってなかよしこみちを持ち寄る	造成係
9 月 下旬	協力金集金完了	